

生涯学習部

(3) 事業の説明

一般会計		款 10	項 2	目 1	社会教育総務費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
2022年度	63,551	11,900	1,020	0	649	49,982	
2021年度	30,152	1,996	1,018	0	3,638	23,500	

担当 生涯学習総務課 予算書 151 ページ

○事業の内容

新規 ① インターネット上で考古、歴史、民俗資料約2,000点などを紹介する「町田デジタルミュージアム」の公開を2022年4月から開始します。いつでもどこでもより多くの市民に町田市の歴史資料をご覧いただけるように「町田デジタルミュージアム」を紹介する動画の作成・配信を行います。また、新たな生活様式に沿った非接触型の展示環境を整え、コロナ禍でもICTを通じて町田市の歴史に触れられる機会をつくり、地域の歴史文化を継承します。

② 町田市固有の文化財の保護・維持・管理・公開を行います。

③ 中学校給食センターの建設に伴い、旧忠生第六小学校及びゆくのき学園に保管している考古・歴史・民俗資料を整理し、より効率的な保管と活用を行います。

○2022年度の取り組み

新規 ① 「町田デジタルミュージアム」の使い方とともに、自由民権資料館、考古資料室、三輪の森ビジターセンターで実際の資料を学芸員が解説する動画を作成し、インターネット配信で紹介します。
動画配信で紹介した資料は、考古資料室、自由民権資料館で非接触型の展示環境を整え、実際に見学できるようにします。また、史跡の説明板にQRコードをつけて「町田デジタルミュージアム」とリンクさせることで、見学者の理解促進を図ります。

② 遺跡や古民家など市有文化財の適切な管理・公開を行います。民有文化財については、所有者が適切に保存・管理を行えるよう修繕費などに対して補助金を交付します。また、市内の開発予定地において埋蔵文化財の保護及び記録保存を目的とした試掘調査・確認調査を行います。

③ 旧忠生第六小学校に保管している資料を整理した上で、民俗資料を三輪の森ビジターセンターへ、考古資料をゆくのき学園へ移転します。

主な事業費	① 整備委託料(非接触型展示環境整備)	7,150千円
	作成委託料(動画配信サービス作成)	2,750千円
	システム使用料	264千円
② 剪定・除草委託料		4,580千円
	調査等委託料	3,984千円
③ 配送・運搬委託料		22,815千円
	収集・処分等委託料	11,836千円

主な特定財源

① 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)	9,900千円
② 埋蔵文化財調査事業費補助金(国1/2)	2,000千円
埋蔵文化財調査事業費補助金(都1/4)	1,000千円

一般会計		款 10	項 2	目 3	自由民権資料館費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2022年度	11,430	0	0	0	428	11,002
2021年度	11,665	0	0	0	663	11,002

担当 生涯学習総務課

予算書 153 ページ

○事業の内容

- ① 町田市の歴史と自由民権運動を紹介する常設展・企画展を開催するほか、アウトリーチ展示も実施します。
- ② 自由民権研究情報センター・郷土資料館として情報を発信し、市内外の利用者に向けて、さまざまな刊行物を発行・頒布します。
- ③ 市民の学習を支援する講座や気軽に市域の歴史に触れることのできるイベントを開催します。

○2022年度の取り組み

- ① 常設展は、考古・歴史・民俗資料を一体的に活用し、町田市の歴史を伝える内容にリニューアルします。また、企画展やアウトリーチ展示を実施します。
- ② 開館当初から毎年刊行してきた、論文・民権ネットワーク・自由民権運動関係文献情報などで構成されている『紀要』及び市民協働による史料集を刊行します。
- ③ 自由民権資料館外での出張講座やフィールドワークを開催します。

主な事業費	① 施設等管理委託料	2,462千円
	作成委託料(パネル、パンフレット)	550千円
	印刷製本費	291千円
② 印刷製本費		342千円
	事業協力謝礼	280千円
③ 講師謝礼		138千円
主な特定財源	② 図書等販売代	200千円
	③ 講習会等参加費	77千円